

令和四年

松香 Komunikado

令和四年九月度月次祭 ごあいさつ

分苑長 山本 健

Saluton al ĉiuj!

皆様こんにちは。ただいまは、松香分苑の令和四年九月度の月次祭を齎行させていただきました。ご奉仕くださいました皆様方、又オンライン参拝並びにお玉串をお送りくださり、誠に有難うございます。先月の瑞生大祭において、大本教学研鑽誌『まつのよ』第九号が十四年ぶりに刊行されました。

教主様は、『まつのよ』刊行に寄せて「大本のみ教えを堂々と、誇りをもって」と題して、お示しされておられます。その冒頭に「この『まつのよ』というタイトルは四代教主さまがご命名になった書名であり、永久に変わらぬ『松の世』、つまり、私たち全信徒が こいねが 希う

九月十一日発行

第二百九十四号

大本松香分苑

豊橋市南牛川二・三・二〇

電話 ファックス

〇五三二・六三・二一七三

発行責任者 山本 健

「みろくのよ」「地上天国」「愛善世界」と同じ意味であり、平成八年九月八日、神島開き八十周年の佳日为期して創刊されました。〈中略〉このたびの『まつのよ』誌の刊行が新たな刺激となり、一人でも多くの方々にご神書に親しんでいただき、これからの大本教学の研鑽、充実につながってまいりますことを心から願っております。」とご教示くださっております。私も早速購入し読ませていただきましたが、教主様の最初のお言葉を始め、内容が深く、大本のすばらしさを強く認識させていただきました。一冊税込み七百円とお求めやすくなっておりますので、ぜひ一家に一冊以上お買い求め、知り合いの方にも贈呈する等宣教に役立てていただきたく思います。

次に、三点お話しさせていただきます。

一、松香分苑ホームページの活用とPRのお願い

毎月お話ししておりますが、岸本様が素晴らしいホームページを作成してくださりました。ぜひ皆様、宣教活動を始め分苑内部の連絡、コミュニケーション向上にご活用くださいますようお願い致します。ホームページで定期的に更新、追記していただいております。詳しくは「御神水で胃ケイレン治る」をご覧ください。松香つうしん最終ページに、QRコードを載せていますので、それを読み取ること、ホームページが開けます。

「御神水で胃ケイレン治る」

昭和二十年に、ある信者様の奥様で当時女子大学を出た才媛の方がおられました。ご主人が御神徳を頂かれて入信されたのですが、いつも神様を拝んでいるのを横で笑って、信じていなかったのです。

ある日の夜半頃この奥様が胃ケイレンを起こされお医者様に注射を打って貰い、その場は治まり、家から病院にお医者様が着かれたと思う頃、再び痛くなり、すぐ再診を願い、二回も注射を打って頂いたそうです。その時はまた、治まりホッとしたのもつかの間で、三度目の痛みがおそって来たのでした。もうこれ以上お医者には気の毒で言えないということで本人も困

り果てたのでした。その様子を見たご主人がふと「神様にお供えしたお水を頂いたら治る」と言ってしまったのです。〈中略〉奥様は「ご神水を飲むや否やスーと傷みが止まりその時以来、素直にご主人と一緒に神様を拝んでおられ、ご家族も現在信仰を継いでおられます。

二、具志堅幸司教授様のご講演会について

十一月十三日 月次祭の後 13:30～15:00 まで、分苑隣接の桜丘学園のホールで行われます。現在、塚田様にて作成していただきましたチラシを、桜丘学園様に確認を頂いております。確認出来次第、皆様にもメール、ライン等で送信予定でございますので、是非友人に声掛けをお願い致します。

ご講題は「立ちほだから、壁を越える！」選手として、指導者としてです。

皆様には、受け入れ準備のご協力をお願い致します。くわしくは、松香つうしん八月号をご覧ください。

三、コロナについて

八月ごろから、大本関係者で感染者が増えております。先月も申しましたが、既に皆様にご紹介した薬、本当に非常によく効いているようです。何人かの実際